

第2部 グループ発表概要

第2部のワークショップでは、第1部の講演を受講者目線で受けて学んだこと・気づいたことを共有しながら、オリエンテーションの内容や演出について討議を重ね、自分たちの考えた利用案内を実演する形で発表を行った。下記はそのグループ発表のメモである。

なお、グループワークにあたっては、あらかじめ会場である東北大学農学分館をモデルにした模擬スライド・利用案内パンフレット・雑誌記事・写真・クリップアートなどを準備し、発表にあたっては各グループでそれらを切り貼りして発表用のスライドを作成した。

各グループの発表は、参加者各自が5点満点で採点を行い、集計の結果、「チーム・マンネリからの脱出」がアイデアグランプリを受賞した。

チーム名	チーム・A(Aは青葉山)
場面設定	新入生向け/30～40分
発表概要 発表者コメント	<ul style="list-style-type: none"> ・「1日いられる図書館」を最大限にアピールした利用案内 ・2017年の3大ニュース (浅田真央引退！ トランプ大統領就任！ 東北大学附属図書館農学分館OPEN！) ・農学分館のおすすめポイントは…… (新しい！/青葉山コモンズ:図書館+食堂+売店で快適！/開館時間が長い※農学部生は7:00～24:00) ・スライドに動きをもたせて参加者の注意をひくことを意識した
講師コメント	<ul style="list-style-type: none"> ・「1日いられる図書館」というキャッチフレーズが良い ・イントロとしての話題の入り口が良い

チーム名	チーム・マンネリからの脱出
場面設定	2年生以上/先着10グループ/30分程度
発表概要 発表者コメント	<ul style="list-style-type: none"> ・「リアル脱出ゲーム～図書館からの脱出～」※リアル脱出ゲームをモチーフにした利用案内 ・参加者は脱出するためのカギをクリアして脱出を目指す！ 脱出のためのカギ＝館内の場所を知る/本を探す/雑誌を探す/自動貸出機を使う ・自動貸出機で資料を借りて、レシートを見せてお宝(景品)をGet&脱出成功
講師コメント	<ul style="list-style-type: none"> ・冒頭の擬音効果(「キ～ッ、バタン！」※扉が閉まる様子を再現)がすばらしい ・ゲーム性をもたせた動機づけが良い

チーム名	チーム・コッシー
場面設定	農学部ゼミ3年生(先生からの依頼)/10～20名
発表概要 発表者コメント	<ul style="list-style-type: none"> ・イントロで青葉山コモンズのPR動画を上映 ・7種類のデザインのイスが用意され図書館の職員が登場し自己紹介 ・ラーニングコモンズ、メディアラウンジ、閲覧室、などで思い思いの学習ができる快適な環境をアピール
講師コメント	<ul style="list-style-type: none"> ・演出に込めた意図が伝わる ・職員の自己紹介にブランディングをまじえて良い

チーム名	チーム・ほやとスルメと固いパン～ネコとワインもね～
場面設定	新入生向け/10名/30分程度
発表概要 発表者コメント	<ul style="list-style-type: none"> ・少人数で館内をまわるツアー ・参加者には「いいね」マークを3枚ずつ配布 ツアーの中で「これ使える！」「みんなにもオススメしたい！」という場所を見つけてくださいね、と案内してスタート ・ツアー終了後「いいね」マークを入り口に設置した館内マップに貼り、参加者のコメントを飾る ・「いいね」の掲示は1ヶ月ほどを予定。 ・人のためにアウトプットすることで、図書館に入ったことがない人にも情報を伝える
講師コメント	<ul style="list-style-type: none"> ・演劇まじえた発表がすばらしい ・インタラクティブなオリエンテーションが良い

チーム名	チーム・ベアー
場面設定	学部生・研究者/約50名/30分程度
発表概要 発表者コメント	<ul style="list-style-type: none"> ・「夢to出会いto感動をあなたに……」 ・ここではどんなことができる？ ※たくさんの写真を見せて紹介 例えば…… 国際的な学習の機会があるかも。映画などの鑑賞会もできるかも。会議やミーティングができるかも。 色々な展示ができるかも。……クマにも出会えるかも？ ・青葉山コモンズをたくさん活用してみよう！ ・参加者に対してあおり気味にアピールして妄想を誘う演出にした
講師コメント	<ul style="list-style-type: none"> ・「～かも」という可能性の広がる紹介が良い ・「クマ」を出して、スベってウケる手法が良い